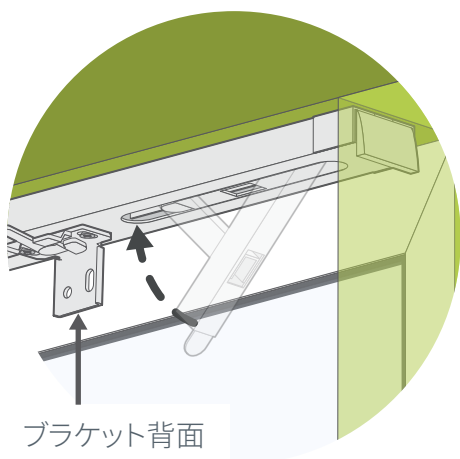


クリック2フィット(突っ張り式)取り付け方法



1

クリック2フィットレールの取り付け



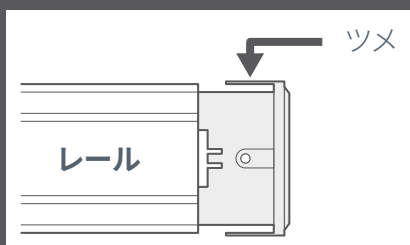
左図のようにブラケット背面を窓側へ向け、クリック2フィットを窓枠上部に水平に配置して、レバーをしっかりと押し上げます。

(強力なバネの反力で固定するため、レバーは固くなりますがそのまま押し上げて下さい。)

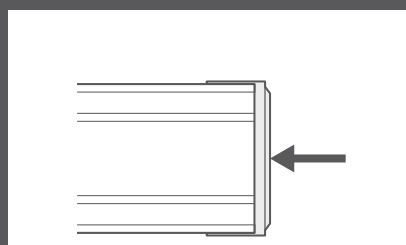
クリック2フィットが窓枠内に入らない場合

図①のようにツメが干渉し、伸縮部品がレールに収まっていない可能性があります。ツメを手で広げ、図②のようにレールへ収めた状態で配置して下さい。

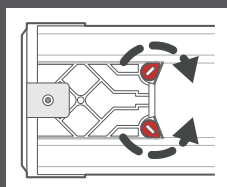
図① 正しく収まっていない図



図② 正しく収まっている図



クリック2フィットが短く固定されない場合



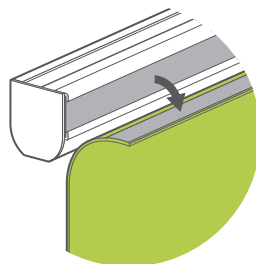
レール幅に微調整が必要な場合は、レバーと反対側にある、赤部分をマイナスドライバーで矢印のように中央に向かって回し、端の部品をレールから少し引き出してレールを伸ばしてください。微調整後は、赤部分を戻し固定して下さい。

1

シェード本体の取り付け

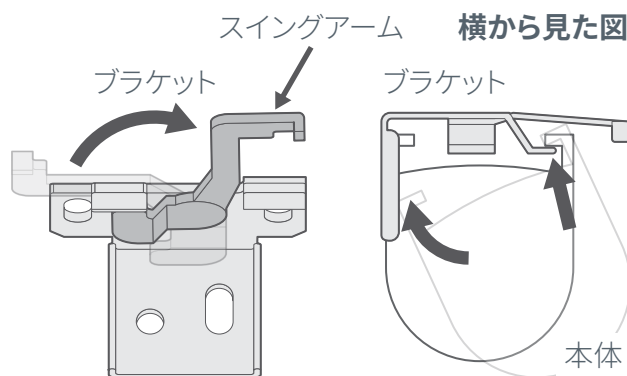
Step 1

シェード上辺のマジックテープで止めてある布部分をヘッドレールから外します。(ヘッドレールとシェードは数本のコードでつながった状態になります。)



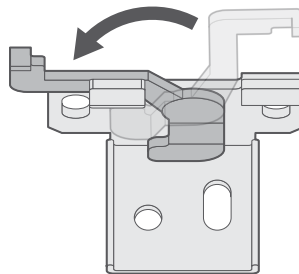
Step 2

スイングアームを手前に出してから、ブラケット(取り付け金具)のツメにシェード上部のヘッドレールを引っかけ、ヘッドレールの後部が水平になるまで持ち上げます。



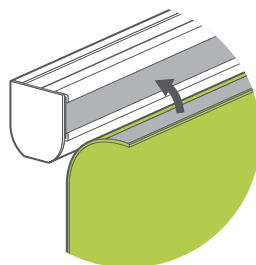
Step 3

ヘッドレールを水平に保持しながら手前に出ているスイングアームをヘッドレールに当たるまでしっかりと押し回し、所定の位置に固定します。

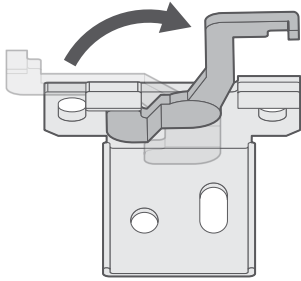


Step 4

布部分のマジックテープとクリック2フィットまたはヘッドレールについているマジックテープを合わせて取り付ける。

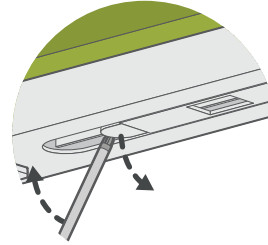


シェード本体の取り外し



本体をブラケットから外す場合は、スイングアームを前側に引き出して取り外します。

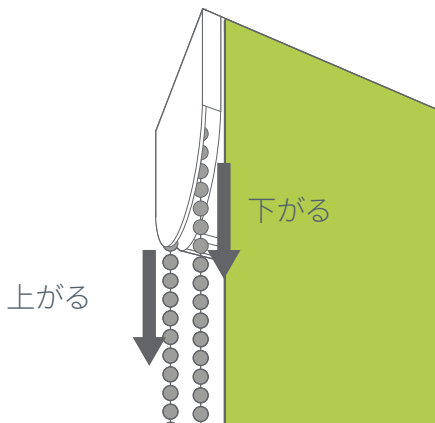
クリック2フィットの取り外し



マイナスドライバーなどの細い工具をレバー横の隙間に差し込み、レバーを下方向に押し出します。

※落下防止のため、レバーから離れた位置を片手で抑えながら作業を行ってください。またレバーが勢いよく下がりますので、ご注意ください。

操作方法



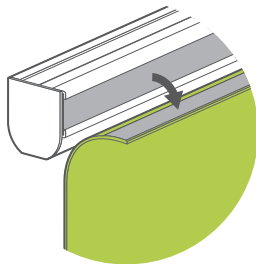
「チェーン後側」を引くとシェードが上がります。

「チェーン前側」を引くとシェードが下がります。

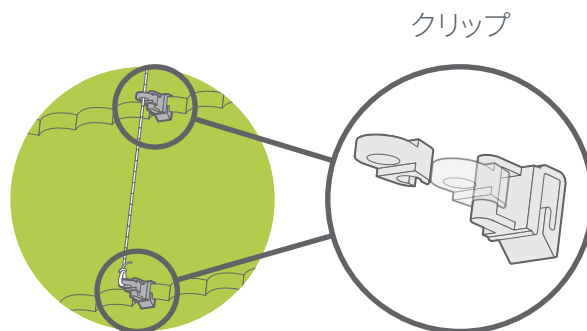
生地が不均一になる場合

チェーンを誤った方向に引くとシェードが不均一に巻き上がることがあります。これを修正するには、シェードを完全に下げてから、「チェーン後側」を引いてもう一度上げて下さい。シェードの傾きは必ずチェーンで調整します。水平に戻すために背面のコードを外したり結び直さないようにして下さい。

手入れ方法(ドライクリーニング)



シェード上辺のマジックテープで止めてある布部分をヘッドレールから外します。



裏側についているクリップは2つのパーツが一体になっているので、コードを通してのリング部分のみを引っ張って、取外してからクリーニング店へ出してください。

安心してブラインド等をご使用いただくために

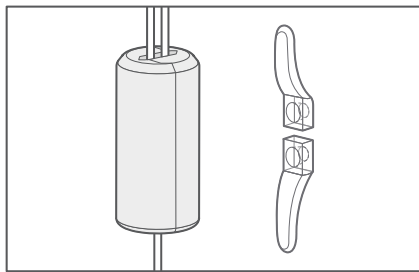
TUISSでは小さなお子様がいるご家庭でも、安心してブラインドやスクリーン類をお使いいただくために、次の部品をご用意しています。

•解除ジョイント

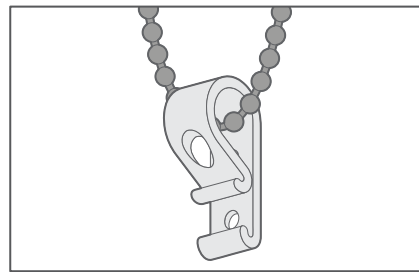
子供の体重がかかると外れる部品です。

•コード留め具:コードクリート チェーンクリップ

コードやチェーンを壁に固定する部品です。子供の手の届かない位置で固定することにより事故を防止する効果があります。



解除ジョイント コードクリート



チェーンクリップ

! 注意

操作コードまたは操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きつけたりする危険性がありますので、必ず下記項目をご確認ください。

! 警告

操作コードまたは操作チェーンは付属の安全対策部品をお取り付けいただき、必ずお子様の手の届かない位置に設置してください。

! 警告

お子様がよじ登って操作コードや操作チェーンに手が届いてしまわないよう、窓の近くにベビーベッドや家具などを設置しないでください。それらに登って手が届き、事故につながる恐れがあります。

操作コードや操作チェーンについて十分ご理解いただいたうえでご使用をお願いいたします。